

2022年度(令和4年度)

北海道トレセンU-12 全道選抜大会 開催要項

- 1、主 旨
 - ① 少年少女サッカー選手の技術向上と、U-12年代のトレセンを活性化させ、全道のサッカー指導者の意識を高める。
 - ② 北海道における技術の強化の一つとして、8人制サッカーを推奨するとともに、今年度のナショナルトレセンへ派遣する選手の発掘の場とする。
 - ③ 将来性ある優秀なサッカー少年少女に実践の場を提供し、サッカー技術の向上とアマチュア・スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な少年少女を育成する。
 - ④ U-12年代の少年少女、指導者の交流の場とする。
- 2、名 称 2022年度(令和4年度) 北海道トレセンU-12 全道選抜大会
- 3、主 催 公益財団法人北海道サッカー協会
- 4、主 管 公益財団法人北海道サッカー協会 技術委員会 ユース育成部U-12部会
一般社団法人 十勝地区サッカー協会、一般社団法人 十勝地区サッカー協会技術委員会
- 5、期 日 2022年(令和4年)6月25日(土)～26日(日)
- 6、会 場 池田町河川パークサッカー場(中川郡池田町西3条4丁目)
- 7、参加資格
 - ① 各地区のトレセンに所属するU-12で構成されたチームであること。
 - ② ①を満たす合同チームの参加も認める。
 - ③ 上記のチームに登録されたU-12の選手であること。
 - ④ 参加地区は1地区サッカー協会1選抜チームとする。
 - ⑤ 札幌トレセンは2チームの参加を認める。
 - ⑥ チームは2チーム以上のサッカースポーツ少年団(第4種)より選抜された選手により編成されなければならない。
 - ⑦ 1チームのエントリーは18名以内とし、学年構成は問わない。
 - ⑧ 参加選手は健康であること、証明ならびに大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
 - ⑨ 本大会参加選手はスポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる傷害保険に加入手続き完了の者でなければならない。
 - ⑩ 指導スタッフを必ず3名以上帯同させなければならない。
- 8、参加チーム数及びその数
 - 1) 16チームを基本とするが、参加を希望するチーム数によって組み合わせを考える。
 - 2) 16チームに満たない場合は、技術委員会の判断により、登録選手数の多い地区や開催ブロック地区等から2チーム参加もあり得る。
- 9、競技規則
 - 1) 8人制大会競技規則(別紙参照)による。
 - 2) 前後半で選手を総入れ替え(GK含む)し、選手のプレーする時間(15分)を確保することを原則とする。
 - 3) 試合球は、屋外用4号球を使用する。
 - 4) リーグ戦の順位の決定方法は、次による。
 - イ) 勝点(勝3点、分1点、負0点)
 - ロ) 得失点差(総得点ー総失点で大きい方)
 - ハ) 総得点(総得点の多い方)
 - 二) 当該チームの勝敗
 - ホ) 抽選
 - 5) 本大会において、退場させられた者は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会(道技術委員長、U-12責任者)で決定する。
 - 6) スパイクシューズは危険をさせるため、取り替えポイントではないものとする。
レガースを着用すること。
- 10、競技方法
 - 1) 大会は、8人制(GKを含む。)とし実施する。
 - 2) 試合時間は、15分ー休みなしー15分とする。参加チーム数によって変更もあり得る。
 - 3) 予選ラウンド終了後、順位決定戦を行う。
 - 4) 順位決定戦1回戦のみPKで勝敗を決する。

- 11、参加料および参加申込
- 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
- ①参加申込
下記URLより参加の確認を行う。締め切りは6月3日(金)とする。
<https://forms.gle/u6zNYELR2uwRVj439>
 - ②メンバー表とプライバシーポリシー同意書をE-mailで下記宛てまで提出すること。
締め切り 2022年(令和4年)6月17日(金) 17:00必着
 - ③大会参加料の納入
大会参加料24,200円を大会1日目に本部で納入すること。
 - ④親権者同意書
親権者同意書は当日持参すること。
- (メンバー表及びプライバシーポリシー送信先)
公益財団法人 北海道サッカー協会 技術委員会ユース育成部U-12部会 渋谷 直哉 宛
Eメールアドレス sibunao7@gmail.com
- 12、組合せ
- 申し込みチーム決定後、(公財)北海道サッカー協会技術委員会にて行う。
後日、参加チームに通知。公益財団法人 北海道サッカー協会ホームページ・各種委員会・技術
(<http://www.hfa-dream.or.jp/>)に掲載。
- 13、帯同審判
- ①参加地区協会は公認審判員(3級以上)を必ず帯同させること。
 - ②帯同審判員は、要請を受けた大会期間中、審判業務に当たらせるものとする。
責任者及び指導スタッフの審判兼務を可とするが審判業務を最優先すること。
 - ③帯同できない場合は、大会に参加できない。
 - ④審判服を着用すること。
 - ⑤審判を行いながらの指導は、極力慎むこと。
- 14、ユニフォーム
- ①公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を厳守し、所属地区協会を通して、公益財団法人日本サッカー協会の承認を得たものに限る。シャツの前面に選手番号を表示すること。
 - ②情報交換の資料とするため、参加申込書にはできるだけ選手固有の背番号を記載するとともに、試合においてはその背番号のユニホームを着用することが望ましい。
ポジションは、屋外を基本として記載のこと。
- 15、監督会議 兼 指導者研修会
- 2022年(令和4年)6月24日(金) 19時～20時 オンラインにて
※ミーティングID等は会議開催1週間前程度に連絡する。
- 16、開会式
- 行わない。
- 17、閉会式
- 2022年(令和4年)6月26日(日) 試合終了後
- 18、宿泊
- 全チームは、下記の指定業者へ申込みをすること(近畿日本ツーリストから送付される用紙を参照)。
宿泊施設を確保しております。配宿は、実行委員会が行います。
宿泊費 1泊2食(選手7,800～10,300円程度)予定
申し込み 近畿日本ツーリスト株式会社 帯広営業所
安藤 嘉将(080-2352-6671) 米田 慶司(080-1970-2282)
以下電話番号がつかない場合は上記携帯電話へご連絡をお願いします。
問合せ TEL0155-25-6875 FAX0155-25-2815
- 19、その他
- ①弁当は、近畿日本ツーリストから送付される用紙を参考の上、各チームで申し込むこと
 - ②例年行っていた大会1日目の指導者研修会は行わない。
 - ③荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、当運営委員会において協議のうえ、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意すること。
 - ④大会参加にあたっては、各チームは大会前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
 - ⑤ウェルフェアオフィサーは、HKFAスタッフが中心となり行う。
 - ⑥新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対応をとるものとする。
ア)本事業は全日程を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・指導者・審判員・運営等関係者・保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示